

あいあいあい

I eye 愛

2018年

5月号

種子(たね)に注目! 「たねまきプロジェクト」へご参加ください

副理事長 高野恵美子

誰もが『種子(たね)』をご存知だと思いません。土に埋められて(必ずしも土は必要ないけれど)、水や温度を与えられると芽を出す、あれです。でも、私たちは本当に種子を知っているのでしょうか。

昨年、主要農作物種子法の

廃止決定を受けて、あいコープは学習会や組合員の皆さんへの情報発信を行ってきました。種子法廃止に伴う問題点を理解することはできましたが、今年度の活動では主要農作物米・大豆・麦の安定供給を望むだけではなく、種子と

農作物について掘り下げて考えていきます。かつて種子は、育てた農作物から種を採り(自家採種)、翌年に蒔いて育てるのが当たり前でした。良い種子は分け合ったり交換したりしながら、地域に根付き、その土地特有

の固定種・在来種となります。一方、現在私たちが食べている農産物のほとんどは種苗会社が生産する交配種で、それから種子をとって育てることはありません。今は、種子を採り保存する行為が農家の手

から離れているのです。それは、企業から種子や苗を買わなければ食糧生産ができない、極端な言い方をすれば企業が売りたいものしか育てられないという事です。そして、今や世界の種苗会社は淘汰され、一握りの企業が種子の権利を独占している状態です。

今年、組合員活動では「たねまきプロジェクト」と称して、県内産地と一緒に「種子」を意識した農作業を行う予定です。上映会や講演会も多く開催します。種子を自分たちで保存し、来年、再来年、そして何十年後の子ども達の食べものを保障する「種子を採り、つなぐ」ことの意味を考えてみましょう。



秋保ゆきまの会では、組合員と一緒に小豆を栽培します。(渡辺重貴さん)

CONTENTS

- ▶ 議案書説明会・総代会案内 …2
- ▶ 日の出町センターってこんなところ …3
- ▶ 県内産直産地のビジョン発表! …4-5
- ▶ 石けん環境委員会オープン定例報告 …6
- ▶ 3.11 職員集会報告 …7
- ▶ ていねいなくらし 天然酵母で焼くパン …8

議案書説明会・第30回総代会開催案内



議案書説明会の様子

総代会 採決

2018年度第30回通常総代会
 日時 2018年6月8日
 9:45開会(～12:00)
 会場 エルパーク仙台
 ギャラリーホール
 仙台市青葉区一番町4-11-1
 三越東禅寺通館6階

5月4週には議案書ダイジェスト版を全組合員に配布しますのでこちらも是非お読みください。



総代会に先立ち、議案書説明会を下記の会場で開催します。議案書説明会には組合員どなたでも参加できます。参加ご希望の方はお電話でお申し込みください。

生活協同組合は、組合員一人ひとりの暮らしの向上を目指し、組合員同士が出資、事業の利用、運営参加を通して協同することで成り立っています。このような組合員組織である生協の一年間の事業と活動を報告し、次の一年間の方針を決める場が総代会です。今年には168名の総代会が組合員から選出され、総代会に参加します。理事会が提案する前年度の報告と今年度の方針案をまとめた総代会議案書に基づいて、2020年ビジョン達成に向けて大きく進んだ仲間づくりの成果を確認し、食と農をさらに掘り下げていく組合員活動の方針案を議決します。また今年の総代会では理事と監事の選任も行われます。

**議案書説明会はどの会場でも参加する事ができます。
 みなさんのご参加をお待ちしています!**

日程	地区	議案書説明会 会場	託児室
5月21日(月)	青葉B	日立システムズホール仙台和室1	和室3
5月22日(火)	泉B	泉区桂市民センター和室1	和室2
5月23日(水)	宮城野	宮城野区中央市民センター第4会議室	和室2
5月24日(木)	泉A	泉区将監市民センター調理実習室	和室2
5月28日(月)	若林	あいコープ日の出町センター2階会議室	組合員室
5月29日(火)	しおさい	多賀城市文化センター第5会議室	第一和室
5月29日(火)	太白	太白区富沢市民センター第2会議室	和室2
5月30日(水)	青葉A	青葉区中央市民センター第2会議室	和室
5月31日(木)	石巻	石巻市保健相談センター3階研修室(和室)	同じ和室
5月31日(木)	仙南	名取市増田西公民館和室1	和室2

議案書説明会の開催時間は、全会場午前10時～12時です。

議案書説明会参加、総代会の傍聴をご希望の方は事前にお電話でお申し込みください。
 ☎ 0120-255-044
 担当 組織運営室・豊嶋

あいコープの商品が届くまで at セットセンター



安心、安全でおいしい商品を玄関先まで届けてくれる、とっても便利なあいコープの「配送」システム。一体どのようにして届けられているのでしょうか？その裏側を探るべく、あいコープ日の出町センターで配送までの準備ゾーン「セットセンター」を見学してきましたよ。

組合員さんの注文数をもとに発注した商品は、数の確認や検品を通して一旦倉庫に保管されます。あいコープ日の出町センターには冷凍・冷蔵・常温、3種類の保管庫があります。



これからセットを待つ箱がたくさん

次の日・・・



寒い日も暑い日も・・・ありがとうございます！

早朝からトラックへの積み込み作業が始まります。手際よく、安全に・・・ここが腕の見せ所！



ビニールをセットする人、箱を組み立てる人、シールを貼る人、商品を詰める人・・・とベルトコンベアの前で連携します。



組み立てた箱にお名前のシールを貼ります



いつもピカピカです

積み込みが終わり、出発を待つトラックがずらり。

ベルトコンベアで流れてくる箱に熟練のパートさん達が的確に担当商品を箱詰めしていきます。1人の担当は12商品。どの商品を詰めるかはランプが光ることで分かるようになっていきます。



作業前に賞味期限チェックも厳しく行われます



各部署の職員さんが勢ぞろい！

荷物が無くなった倉庫で、この日は朝から職員一同全体朝礼がありました。

冷凍、常温、冷蔵の順に1日かけてセットされた商品は、次の日朝早くからの出荷を待って倉庫に集められます



倉庫が動き出すのは朝の5：00！



朝9時、出発です！



いってらっしゃーい



ありがとう！！



お家に商品が届くまで・・・ここには載せきれないほど多くの方の手がかかっていることを実感できました！本当に有難いですね。取材させて頂いた皆さま、どうもありがとうございました。

産地ビジョン発表！ あいコープ産直産地の意気込みをみた！

秋保ゆうきの会(仙台市太白区秋保)のビジョン

- ・健康生活を応援する農業
- ・環境にやさしい農業
- ・未来のための農業
- ・農家と組合員、「お互いに想像し合う関係」を築きます。



秋保ゆうきの会 渡辺重貴さん



基本理念

私たちは農薬・化学肥料を一切使わず、環境を未来にやさしい野菜作りを実践し、すべての人に安心と食べる喜びを提供いたします。

私たちは日々、組合員さんが食べることを想像して作業します。笑顔で食べている様子を。

3月16日、エルパーク仙台で行われた『産地ビジョン発表会』では、42名の組合員が参加し、米沢郷牧場代表の伊藤幸蔵さんの『これからの農業と産直』の講演と、県内農産4産地（七郷クローバースファーム・大郷みどり会・はさま自然村・秋保ゆうきの会）の生産者のビジョン発表が行われました。自然環境と地域を大切に生産を行うこと、また自分たちが作った米や野菜を食べたことによる消費者の幸せまで想像した生産を行うとともに、有機・無農薬生産に取り組むことも発表には盛り込まれていました。ビジョンを基に気持ち新たに更なる努力を持って取り組む生産者の姿勢に対し、私たち組合員は、しっかりと応援し支えていくことが大切だと感じました。

笑顔のあふれる農場へ！



クローバースファーム(仙台市若林区七郷)のビジョン

- ・若い人材を受け入れ、独立後も応援します。
- ・地域や消費者から、より信頼される農場を目指します。
- ・「顔の見える関係づくり」を強化し、農の交流拠点として交流の場を増やします。



クローバースファーム 細谷滋紀さん

クローバースの誓い

- ・農業が、若者の将来就きたい職業の第1位となる。
- ・農業が、社会にとって豊かさの象徴になる。
- ・農業を通して、すべての人が生命の尊さ、環境の大切さを実感する。



はさま自然村 菅原達徳さん

はさま自然村(登米市)のビジョン

- ・特色ある産地づくり
- ・特色ある農産物づくり
- ・特色ある仲間づくり

はさま自然村の農産物が食卓の笑顔を生み出す！

理念 「共生「共感」の基、人間の五感に訴えかけるような農産物づくりをし、地域との交流を図ることで、未来への懸け橋となる環境と人にやさしい農業の実践、継続を目指します。

2021年には…「適地適作」「産地地消」を基に、品目を厳選した上で生産拡大を目指す。
(ほうれん草、つぼみ菜、じゃがいも、大根、きゅうり、トマト、ニラ、なす、玉ねぎ、にんにく)
2023年には…米の食味、各生産者1品種以上は80点以上。
高齢者、子ども、渉外のあるなしにかかわらず、心のバリアフリーを実現した会社となり、地域社会に貢献する

大郷みどり会(黒川郡大郷町)のビジョン

私たち大郷みどり会は、農家の人たちが、「お客様に自分たちの育てた農産物を直接届けたい」という想いの下に集まった団体です。その団体としての活動が、30年以上続いてきました。そんなみどり会も世代交代の時期になり、後継ぎ、知人の紹介者、よそ者など多様な人々の集まりとなっています。みんなの考えがそれぞれ違う中でも、次の3つをみんなで大切にしながら生産活動を行っていきます。



大郷みどり会 西塚忠樹さん

- ・食べる人の心と体の健康を考えること
- ・食べる人の食卓を想像した生産をすること
- ・大郷町に関わる人々を大事にし、大郷町の農地を維持していくこと

人、食、農村社会を守り、都市と農村のつながりを絶やさぬ産地を目指します！



3/24 遺伝子組み換えイネ試験公開説明会

東北大学川渡フィールドセンターにおいて遺伝子組み換えイネ屋外栽培実験のH29年度試験報告とH30年度試験計画の公開説明会がありました。あいコープから3名の役職員が参加し、実験の目的や交雑防止対策について説明を受けた後、実際の圃場を見学しました。研究者には遺伝子組み換え技術の食への応用やGMイネの屋外栽培実験に対して市民には大きな不安があることを伝えました。



種子(たね)に注目！

これは何のたね？



小さくてギザギザのたね。ハウス栽培がほとんどで、柔らかな若芽を食べます。答えはP6下段。

おだいのたねまき



「削減…だけじゃない！」「やせ…暮らし」は「たの…暮らし」



石けん環境委員会では、1月に「段ボールで生ごみ堆肥づくり」、2月に「布ナプで温活」とオープン定例会を開催しました。

「段ボールで生ごみ堆肥づくり」では生ごみを減らしたいという方が多数参加してください、元理事の阿部陽子さんを講師にお迎えし、実物を見ながら堆肥作りの手順やコツ、適した時期などを教えて頂きました。

また、「布ナプで温活」には副理事長の高野恵美子さんを講師にお迎えし、布ナプキンの良さや使い方、使い捨てナプキンの香料、冷えのお話まで幅広く教えて頂きました。

どちらの定例会も自分の出すゴミの量に気づくとても良い機会です。余計なエネルギーを使わずに環境に優しい暮らしが出来るきっかけになればいいなと思いました。

今年度も石けん環境委員会では石けん学習会や、香害、マイクロプラスチックなどの環境学習会を企画します。また仙台石炭火力発電所問題も引き続き学習し、大気汚染調査を行う予定です。そして昨年に続きグリーンカーテン作りにも挑戦したいと思っています。

今年度は委員長として自分の知識を深めることは勿論ですが、多くの方が地球に優しい暮らしは楽しいと気づく活動が出来るといいなと思います。皆さんのご参加をお待ちしています。

石けん環境委員 委員長

佐藤あきな

◆米沢郷牧場 伊藤幸蔵代表を招いて◆ 米沢郷鶏の希少価値を味わう！

今年度、泉A・B地区では米沢郷牧場へ足を運び交流してきました。そのまゝとめとして、米沢郷牧場の代表である伊藤幸蔵さんをお呼びし、学習会を開催しました。

一般的なブロイラーでは、一坪当たり60〜70羽の飼育密度に対して、米沢郷では夏は40〜45羽、夏は37〜40羽と、鶏たちのストレスがない飼育環境にしているそうです。飼育期間も一般的なブロイラーが30〜40日なのに対して50日以上と、急激に太らせるのではなく、適度な運動をさせながら健康に飼育していることがわかりました。

養鶏の現状として、薬を使わずに育てることは難しいとのこと。しかし、光と風の通る清潔な鶏舎で、遺伝子組み換えや収穫後農薬の使用もな

い餌を与え健康的に育てることで、全飼育期間無薬という、安心安全にこだわった養鶏を実現できるということがあらためて学ぶことができました。そして、その貴重な鶏肉を共同購入で安く利用できるということをととてもありがたいと思いました。

今後も交流を続け、ますます生産者のファンになり、商品のファンになり、買い支えて応援していきたいです。

泉B地区担当理事

原子良恵



試食の蒸し鶏サラダ

2018年4月2日(金)

- ▼2018年度第30回通常総代会への提出議案を決定した。また、第30回通常総代会開催に当たっての確認事項を決定した。▼第1号議案2017年度活動・事業報告の策定に関して協議した。
- ▼第2号議案2018年度活動・事業方針/計画の策定に関して協議した。▼あいぶらんど運動推進委員会提案の企画書を承認した。▼石けん環境委員会提案の企画書を承認した。▼2018年度Waiわあ祭りの運営体制について協議し、決定した。
- ▼社会福祉法人みんなの輪わはわ大衡への寄付を承認した。

組織概要

(2018年3月分)

【組合員数】	14,359名
【供給高】	209,683千円
【一人実利用高】	5,399円/週
【出資金】	1,101,709千円



あれから7年 想い新たに

東日本大震災から7年目を迎えるにあたり、3月9日あいコープみやぎでは職員全体集会が行われました。

今回の集会では、配達中震災を体験した職員の話やクローバーズファームの細谷さんにもお越し頂き、震災当時のお話を伺いました。お話を伺う中、スライド写真では畑やビニールハウス、家屋などの被害状況が映し出され、あまりの被害の大きさに衝撃を受けました。

震災当時、私は別な仕事をしていた、仕事も一段落し、トラックでラジオを聴きながら休憩をしていました。すると、突然下から大きく突き上げられる感覚とラジオからけたたましい警報音が鳴り響きました。一体何が起きたかと、慌てて車から降り、一旦、安全な場所まで走って逃げようと試みましたが、想像を超える揺れにまともに歩くことも出来ない状態でした。果然と立ち尽くす中、地面は液化化した泥を噴き上げ、電柱が地面へと沈んでいく光景を今でも

はつきりと覚えています。

ようやく揺れが収まったと同時に家族は？家は大丈夫か？という不安と自分が住んでいる六郷地区は比較的海に近い事もあり津波が来るのではないかと思いましたが運よく被害は少なく済みしました。

クローバーズファームさんもある大きな被害を受けてから、この7年という時間の中で様々な障害を乗り越え、そして野菜を供給できるまでになったというお話でした。

私たちも生産者さん負けないような仕事をしていきたいと思っていました。

事業部職員青葉 A 地区担当
松谷 洋良



私のオススメ商品



オススメ商品がたくさんありすぎて、1品に絞るのは難しいですが、今回は「タンポポ村のシウマイ」を紹介します！

普通のシウマイのイメージとは全然違って、椎茸の香りがとても活きている、産直肉を使ったシウマイです。もちろん酢醤油を漬けてもいいですが、何もつけなくても旨みがあって美味しいです。レンジで温めても硬くならないので手軽に利用でき、おつまみにもオススメです。

商品部 鈴木利成

編集後記

今月号の表紙の取材に秋保へ行きました。天気の良い日で遠くの方々の残雪が綺麗でした。秋保ゆき会の代表・渡辺さんは常に脱原発の活動にも積極的。この大地を汚してはいけないというも仰います。その言葉をオオイヌノフクリの咲く長閑なあぜ道で思えば、より胸に迫るものがありました。折しも女川原発の再稼働の是非が問われようとしている昨今、春の息吹感じる里山で「こんな風景を失いたくない」と思うこそ、自分の思いを再認識する決定打になったような気がします。

理事 鈴木 真奈美

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいコープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中！

ジョイケア

NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔/出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

- 5/8 火** **年金相談**
相談員：社会保険労務士 清野道子氏
相談時間：13:30～15:30
- 5/15 火** **法律相談**
相談員：弁護士 松澤陽明氏
相談時間：13:30～15:30
- 5/16 水** **くらしの相談**
相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏
相談時間：10:30～12:30
- 5/16 水** **子ども相談**
相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間：10:00～12:00
- 5/18 金** **思春期相談**
相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
相談時間：9:30～11:30

お申込み・お問合せはジョイケア事務局へ



022

284-7277

平日 9:00～17:00

電話相談について

- ▶各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。
- ▶予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

ジョイケア利用状況 (2018年2月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児	
たすけあい(ケア)	58件	利用延べ人数	82名
集団託児	22件		
慶弔・出産	16件	◆ケアメイト	
電話相談窓口	0件	稼働延べ人数	80名
計	96件		



● お料理キットのメニューでは、ホイコーローが人気らしい。

ていねいなくらし

手をかけて、気持ちを込めて
時間をかけて作り上げる幸せ。
丁寧に暮らす贅沢をご一緒に。

その七、自家製酵母で焼くパン



自家製酵母は、私たちの食卓に上る果物等についている野生の酵母を自然培養したものです。「天然酵母」として売られている野生の酵母を集めて分離培養した物より少しやんちゃですが、なんとも愛おしい、唯一無二の味わいのあるパンを焼くことができます。

国産小麦 250g に対して、塩・砂糖が 4g、酵母液 130g で生地を作ります。1次発酵は半日以上かかりますが、ドライイーストで焼く時のように急ぐ必要がなく、ゆっくり時間を使えるところも魅力的。酵母液と粉を混ぜて元種を育ててから焼く方法(酵母液をそのまま使うより発酵が安定する)もあります。あいこーぷの安全安心な食材を使って、その時にしか焼けないパンを作ってみませんか? 初心者には、オイルコーティングしていないレーズンで起こす酵母液がオススメです。

自家製酵母の起こし方

- ① 耐熱瓶と蓋を煮沸消毒する。
- ② 季節の果物などを洗い、①に入れ、ひたひたになる程度の水を入れる。
- ③ 直射日光のあたらない場所に置き、一日一回、瓶を振ってふたを開け、空気を入れる。
- ④ 3～4日でプクプクと発酵が始まり、蓋を開けた時に勢いよく気泡が上がったら完成。保存は冷蔵庫で。



Calendar * 今後のイベント *

5/13日

エネシフみやぎ・あいこーぷみやぎ共催
自然エネルギーによる地域再生フォーラム

【おだやかな革命】
上映会&トークイベント

場所/ 仙台メディアテーク 7階スタジオシアター
時間/ 13:50~16:40 (開場 13:30)
前売り: 1000円 当日: 1200円 大学・高校: 500円
中学生以下: 無料

5/25金

石けん環境委員会
オープン定例会

場所/ あいこーぷ日の出町センター
時間/ 10:00~12:00

5/18金

布おむつ談議
鍋布団をちくちく手作りしよう

場所/ 柳生市民センター 和室 1
時間/ 10:00~12:30

6/8金

第30回通常総代会

場所/ エルパーク仙台 ギャラリーホール
時間/ 9:45~12:00 参加費/無料

地区委員さん募集中!
一定例会見学も受付中ー

地区委員会は

楽しい!
おいしい!
学べる!!

あいこーぷの仲間だから
本音トークができます。

お問い合わせ先
☎ 0120-255-044
Fax 0120-849-324
Email soshiki@mamma.coop

(担当: 組織運営室長 豊嶋)

